

中部運輸局交通政策部

令和3年10月12日 定例記者懇談会

連絡先

中部運輸局 交通政策部交通企画課

石井、平岩 TEL:052-952-8006

11/12 (金)「地域公共交通シンポジウム in 中部」を開催します

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、事業構造の変革を考える時期を迎えている
公共交通の変革の道しるべを示します

中部運輸局では、11月12日(金)に「地域公共交通シンポジウム in 中部」を開催します。

本シンポジウムでは、昨年以降の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、公共交通事業者の危機的状況が続く中、公共交通の維持や新たな需要創出に向けた、地方公共団体・公共交通事業者における注目すべき取り組みを紹介するとともに、公共交通が現下の危機を乗り越えるために、今、誰が、どのような役割を果たすべきかについて、パネルディスカッションを通じて議論を深めることとしています。

【開催概要】

令和3年度 地域公共交通シンポジウム in 中部

「公共交通変革の道しるべ 公共交通が「いま」を乗り越え、「未来」へ進むために！」

1. 日時 令和3年11月12日(金) 13:30~17:10 (13:15 接続開始)
2. 形式 オンライン配信 (Zoom ウェビナー)
3. プログラム

(はじめに)

開会挨拶

中部運輸局長 嘉村徹也

イントロダクション

名古屋大学大学院環境学研究科教授 加藤博和 氏

第2次交通政策基本計画について 国土交通省総合政策局交通政策課企画室長 赤星健太郎

(第1部) 自治体の方にお伝えしたい取り組み

静岡県富士市都市整備部都市計画課公共交通推進担当 稲葉基貴 氏

山形県みらい企画創造部企画調整課長 酒井達朗 氏

(第2部) 事業者の方にお伝えしたい取り組み

濃飛乗合自動車株式会社取締役営業本部長 坂上博幸 氏

三重交通株式会社人事部長 早川正素 氏

(第3部) パネルディスカッション

地域公共交通の生き残り【サバイバル】のために今何をすべきか

【コーディネーター】 名古屋大学大学院環境学研究科教授 加藤博和 氏

【パネリスト】 岩手県北自動車株式会社執行役員南部支社長 高橋学 氏

合同会社 MoDip 代表 諸星賢治 氏

山形県みらい企画創造部企画調整課長 酒井達朗 氏

参加には事前申込みが必要です。詳しくは別添資料をご覧ください。

【報道機関の皆様へ】 当日の取材をご希望される方は、連絡先まで予めご連絡ください。

令和3年度地域公共交通シンポジウム in 中部

公共交通変革の道しるべ

公共交通が「いま」を乗り越え、「未来」へ進むために!

参加無料・
要事前申込



開催日時

令和3年

11/12 金 13:30-17:10

開催方法

オンライン配信
(Zoomウェビナー)

新型コロナウイルス感染症の流行によって、過去に例をみない規模で輸送需要が減少し、地域公共交通にとって危機的な状況が続いています。コロナ禍以前から既に厳しい状況下にあった地域公共交通がこの最大の危機を乗り越えるためには、多様な主体の連携・協同のもと、あらゆる施策を総動員して取り組んでいく必要があります。

本年5月に閣議決定された交通政策の基本的な方向性を示す新たな交通政策基本計画(第2次計画)のポイントや各主体に求められる役割を整理するとともに、中部地域内外の優良事例を紹介することを通じ、公共交通が危機を乗り越えるためのヒントを探るためシンポジウムを開催します。

プログラム

はじめに

/13:30-14:05

開会挨拶

中部運輸局長 嘉村徹也

イントロダクション

名古屋大学大学院環境学研究科教授 加藤博和氏

「第2次交通政策基本計画について」

国土交通省総合政策局交通政策課企画室長

赤星健太郎

第1部 自治体の取り組み

/14:05-14:50

「地域と共に、コロナ禍を乗り越える

ー富士市の公共交通ネットワークについてー

静岡県富士市都市整備部都市計画課

公共交通推進担当 稲葉基貴氏

「広域自治体による地域公共交通の現場支援

ー山形県地域公共交通計画スキームによる取組みー

山形県みらい企画創造部企画調整課長 酒井達朗氏

第2部 交通事業者の取り組み

/14:50-15:35

「コロナ禍における

サステナブル・エコツーリズム事業の展開」

濃飛乗合自動車(株)取締役営業本部長 坂上博幸氏

「自治体との協働による生産性向上策の実施」

三重交通(株)人事部長 早川正素氏

第3部 パネルディスカッション

/15:50-17:10

話題提供

「“南部バス”再生から健全化、成長へのみちのり」

岩手県北自動車(株)執行役員南部支社長

高橋学氏

「公共交通分野におけるデータ流通・活用の重要性」

合同会社MoDip代表 諸星賢治氏

ディスカッション

「地域公共交通の生き残り【サバイバル】のためにいま何をすべきか」

【コーディネーター】名古屋大学 加藤氏

【パネリスト】山形県 酒井氏・岩手県北自動車 高橋氏
MoDip 諸星氏

主催 国土交通省中部運輸局

問合せ 中部運輸局交通企画課
TEL:052-952-8006

申し込み
はこちら!

WEBから登録 <https://odekake.co.jp/form/>

※申込締切:11月11日(木)

